

平成 30 年度 第 1 回 学校評価委員会 議事録

YIC 公務員専門学校 応接室

平成 30 年 7 月 4 日（水） 15：00～16：00

出席者：学校関係者評価委員

澤村 有利生 様：社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 常務理事

阿部 誉久 様：山口商工会議所 経営支援部長 経営指導員

徳永 博久 様：学校法人山口県桜ヶ丘学園 山口県桜ヶ丘高等学校
キャリアサポートグループ 進路部（就職担当）部長

本校教職員

中川 達也：校長

田中 秀樹：副校長

飯田 直樹：事務長

長井 浩志：公務員総合学科主任

橋口 浩太：書記

一、校長あいさつ

二、教職員紹介（上記に準ずる）

三、関係者評価委員紹介（上記に準ずる）

四、配布資料等確認

- 1 平成 29 年度自己点検・評価報告書
- 2 学校パンフレット
- 3 学生便覧

五、議事

- 1 平成 29 年度の自己点検評価結果について

（中川校長）

平成 29 年度の自己点検評価は、ガイドラインより細かく採点している。

また、公務員以外の内容も含まれている為、最大公約数的に判断して評価をしている。
全部の評価が◎であれば改善の必要がないことになるが、現状そうではないので改善
が必要な状態である。

今の報告書は、学校で評価しているので過大評価・過小評価あるため学校関係者評価

委員の皆さんのご意見を伺いたい。

特に×→○にしなければいけないので、その項目を重点的に確認していく。

（以下、「平成 29 年度自己点検・評価報告書」の中で学校関係者評価委員の方に、ご意見を頂いた項目と評価を変更した項目を記載）

【1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標】（p1）

評価内容に変更なし

【2 教育内容】（p2）

項目 6

（中川校長）

学校ではペーパーレス化を目指しており、HP には掲載している。

協議の結果、実施状況に「HP で掲載中」を追加。

項目 8

（中川校長）

教員による授業の差をなくしたい気持ちはあるが、コマシラバスまでは作成できていない。その代わり、インストラクショナルデザインを実施している。また、多くの教員がアクティブラーニングを実施している。

協議の結果、実施状況に「インストラクショナルデザインを実施している」を追加。

項目 13

（中川校長）

改善報告書の様式がないので、この観点で評価するとそのまま×である。しかし、公務員では教員同士で頻繁に話し合いが行われているので、この観点で評価すれば○である。

競技の結果そのまま×で変更なし。

項目 22

（評価委員）

実際に特別講師を呼んで実施しているので、学校関係者評価委員より○ではなく◎でいいのではないかと。

協議の結果、○→◎に変更。

項目 26

(評価委員)

財政的な支援ができる体制は整っている。活用しているものがないだけなのであれば、○ではなく◎でいいのではないかと。

協議の結果、○→◎に変更。

評価の根拠、改善内容および課題

(評価委員)

「数回」という表記は、具体的に何回ぐらいなのか。

協議の結果、「数回」は具体的に 2～3 回のことであると定義。

【3 教育の実施体制】(p3)

(中川校長)

図書室が狭いので、学生が自習できるテキストや問題集・場所を提供したい。

今後、e-ラーニングの実施はどうか。

(田中副校長)

過去に e-ラーニングを取り入れたことがあった。しかし、最重要科目である数的推理や判断推理等は計算が必要であるため、筆記用具と紙を活用して計算することとなり、あまり意味がなかった。また、学生は人文科学や社会科学等の選択問題にしか活用しなかったため使用を中止した。

その他にも e-ラーニング自体を使いこなせない学生が多かった。使い方が難しく操作方法に関する質問が多く、教員の負担が増えた。

項目 7

(飯田事務長)

評価が◎でない理由として、節電・節水・ごみ分別などの掲示はしているが、規定がない。

協議の結果、そのまま○で変更なし。

項目 8

(飯田事務長)

評価が◎でない理由として、教室内に清掃要領を掲示しているが規定がない。

協議の結果、そのまま○で変更なし。

項目 10

(評価委員)

文書化されているかが評価の観点になっているので、○→◎に変更でいいのではない
か。

協議の結果、実施状況の「内容の充実を図る必要がある」を削除することで、○→◎
に変更。

項目 13

(飯田事務長)

評価が○である理由として、定期的な点検はしているが備品がなくなることがある。

廃棄したものが適切に処理されたかどうかまでは確認できていない。

協議の結果、そのまま○で変更なし。

【4 教育目標の達成度と教育効果】(p4)

項目 4

(評価委員)

評価の○は問題ないが、この検証・報告は誰が知りたいのか。

(中川校長)

理事長である。

項目 16

(田中副校長)

卒業生の就職状況の把握については、卒業生は学校に訪問したり学生から電話がかか
ってきたりしたときに確認している。卒業後に転職や再就職などを考えた場合に学校
に相談してくれば把握できるが、実際には教員との関係が良くないと YIC に連絡をして
こない為、なかなか全員を調査することが難しい。

項目 17

(評価委員)

評価は×となっているが、前提として公表するものではないのではないかと。

(中川校長)

公表する必要がないものであり、今後も公表する予定はない。

協議の結果、あくまで学校内での情報共有の為に確認するものとして判断。

【5 学生支援】(p5)

項目 21

(評価委員)

評価は×となっているが全く訪問していないのか。そもそも「定期的」という表記は削除していいのではないか。

(田中副校長)

実際は、県議会見学や警察本部見学の際などに不定期ではあるが訪問をしているので訪問していないわけではない。

協議の結果、「定期的」を評価の観点の部分と実施状況から削除し、評価を×→○に変更。

項目 23、24

(中川校長)

評価が×である理由は、公務員専門学校では必要性はなく、元々存在していないため、評価は×で今後も設置する予定はない。

項目 26、27

(中川校長)

高校には合格情報は送っており、評価の観点には記載がないが HP を通じて外部に知らせている。

評価の根拠、改善内容および課題

(評価委員)

項目 23 で保護者会は存在していないので「保護者会」を削除してもいいのではないか。協議の結果、「保護者会」を削除。

【6 社会的活動】(p6)

項目 1

(評価委員)

実施状況に「目標・計画に基づくものではない」と記載してあるが、実際には事業計画やシラバスには記載があるので、ここの文章を削除してもいいのではないか。

協議の結果、「目標・計画に基づくものではない」を削除。

項目 2

(評価委員)

他には加盟している団体はあるか。

(中川校長)

評価の観点としてみると、こんな団体に所属しているから評価は◎ですという明確な基準がないため、まず判断が難しい。また、YIC 公務員専門学校では他には山口市社会福祉協議会に所属している。

協議の結果、そのまま○で変更なし。

【7 管理運営】(p7)

項目 3

(評価委員)

ここでの「公開」という意味は「常に見ることができる状況」であるかどうかなので、評価◎は違うのではないか。

(中川校長)

実際は、求められれば開示しているので評価の観点から見れば、評価×になる可能性がある。

協議の結果、公開はしていないが開示しているので、評価×ではないという理由により評価◎→○に変更。

項目 5

(評価委員)

実施状況に「業務内容の明示が不十分である」と記載があるが実際はどうか。

(中川校長)

公務文書を作成しているが、すべてを網羅しているかと言われるとそうではない。協議の結果、作成はしているので評価◎→○に変更。

項目 8、9

(評価委員)

評価○に対して、組織化はされているか。

(飯田事務長)

組織化されている。しかし、火災時の消防管理者名の担当があるが、出張時に火災が発生した場合に対応ができないので、その場合には臨機応変に対応するようにしている。

協議の結果、出張時等に臨機応変な対応になるのは仕方がないので、両項目とも評価○→◎に変更。

【8 財務】(p8)

項目 3

(中川校長)

実施状況について変更点を説明。

「会計士」→「税理士」に変更。「監事」→「監査技士」に変更。

項目 7

(中川校長)

図書管理規程がないので、評価は×であることを説明。

今後も規程ができることはない。

項目 8

(飯田事務長)

在庫管理は在庫が少なくなれば追加発注している。コピー用紙等の消耗品は在庫が少なくなった場合には事務に伝えるルールを決めているが、報告がない時もありその際に在庫がなくなってしまう場合がある。

(阿部様)

業務上、財務上で見ると問題ない。しっかり把握できるルールはあるので、守るか守らないかは教員の問題なので、評価は◎でいいのではないかと。

(田中副校長)

柵おろしまでやったほうがいいのではないかと。

競技の結果、評価○→◎に変更。

項目 9

(評価委員)

実施状況に「定期的な管理は不十分」と記載があるが、実際はどうか。

(飯田事務長)

施設設備が壊れた場合は、その都度直している。車両やエレベータ等の法的に必要なものは実施している。

競技の結果、評価○→◎に変更。実施状況も「実施している」に記載を変更。

【9 改革・改善】(p9)

評価内容に変更なし

(中川校長)

全体を通して、項目ごとの表現については前県に指摘し、修正改善してもいいか確認する。

また近日中に、議事録を HP にアップする。

2 本校の学科構成について

協議なし

以上